

平成23年千葉県毎月常住人口調査報告書（年報）の概要

県人口 6,206,334人(平成24年1月1日現在)

人口班

電話 043-223-2224

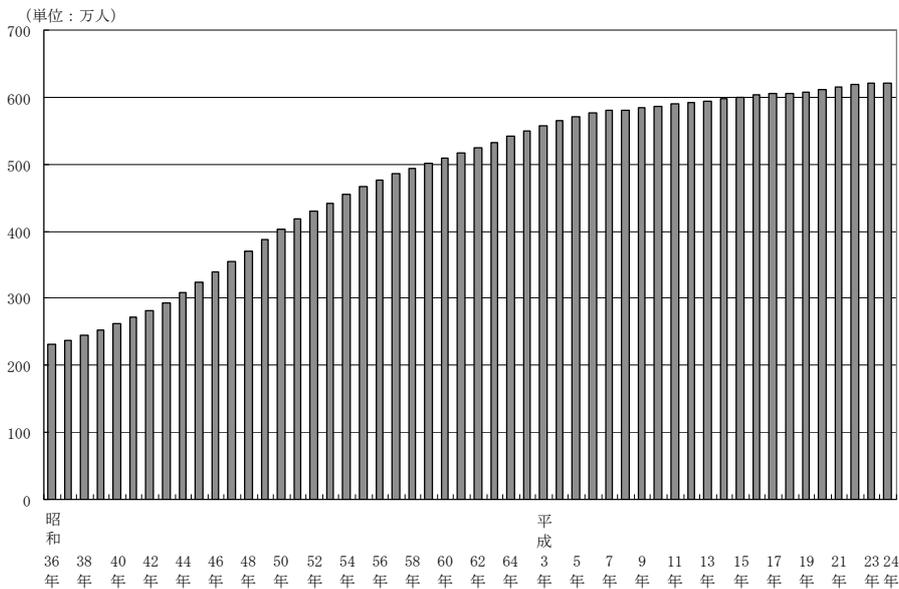
1. 人口総数

県人口 620 万人

平成24年1月1日現在の本県の人口は6,206,334人で、前年人口の6,217,027人に比べ10,693人、率にして0.17%減少した。本県の人口は、大正9年10月1日現在（国勢調査）1,336,155人で、その後増加を続け、昭和49年11月1日現在では400万人を超えて、4,002,808人となった。さらに、昭和58年10月1日現在では500万人を超え5,002,542人となり、平成14年9月17日に600万人を突破したが、平成23年は前年と比べ初めて減少に転じた。

平成22年国勢調査によると、本県の人口は、6,216,289人で全国第6位となっている。

図1 千葉県人口の推移（昭和36年～平成24年、各年1月1日現在）

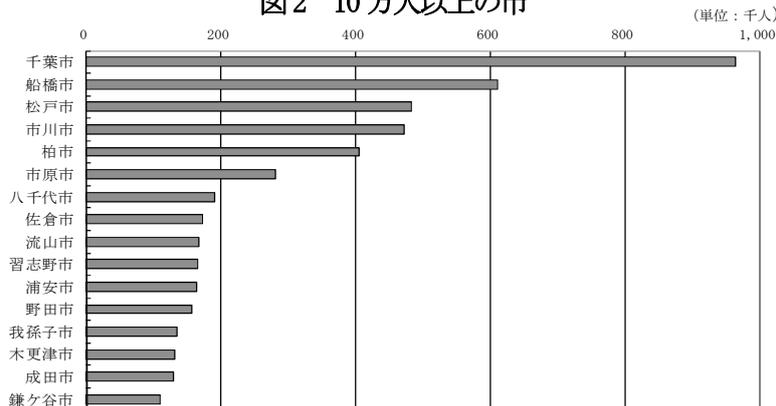


千葉市人口 96 万 2 千人 県人口の 15.5% を占める

平成24年1月1日現在の県人口を市町村別にみると、市部（36市）のうち10万人以上の市は16市あり、そのうち千葉市が962,988人（県人口に占める割合15.5%）で最も多く、郡部人口269,712人（同4.3%）の約3.6倍となっている。以下、船橋市610,411人（同9.8%）、松戸市482,520人（同7.8%）、市川市470,323人（同7.6%）、柏市405,099人（同6.5%）の順で続き、この5市で県人口の47.2%を占めている。

郡部（17町1村）では、大網白里町が50,126人（同0.8%）で最も多く、以下、横芝光町24,362人（同0.4%）、栄町22,125人（同0.4%）、酒々井町21,175人（同0.3%）、九十九里町17,560人（同0.3%）の順となっている。

図2 10万人以上の市



2. 人口増減

人口増減数-1万人 増減率-0.17%

平成23年中の本県の人口増減は、増減数-10,693人、増減率-0.17%で、前年(29,708人、0.48%)より減少した。
近年の人口増減の推移を増減率でみると、昭和42年から49年までは4%以上の増加率であったが、昭和57年からは1%台で推移、平成5年には1%を割り、平成23年は初めてマイナスに転じ、-0.17%となった。

自然増減数は減少

平成23年中の自然増減は、増減数-523人(出生51,294人、死亡51,817人)で、前年の2,248人(出生52,625人、死亡50,377人)に比べ出生が1,331人減少し、死亡が1,440人増加して自然増減数は前年に比べ2,771人減少した。

近年の自然増減を増減率(各年1月1日現在人口に対する自然増減総数の割合)でみると、昭和42年から54年までは1%以上の増加率であったが、昭和55年に1%を割り、平成元年以降は0.5%を下回って推移していたが、平成23年は初めてマイナスに転じ、-0.01%となった。

社会増減数は減少

平成23年中の社会増減は、増減数-10,170人(転入167,006人、転出178,424人、県内の移動-342人、その他1,590人)で、前年の27,460人(転入183,829人、転出171,160人、県内の移動2人、その他14,789人)に比べ転入が16,823人減少し、転出が7,264人増加し、県内の移動が344人減少し、その他が13,199人減少して、社会増減数は前年に比べ37,630人減少した。

近年の社会増減を増減率(各年1月1日現在人口に対する社会増減総数の割合)でみると、昭和37年から昭和50年までは2%以上の増加率で、そのうち昭和44年は、3.97%と4%に近い高い増加率であったが、昭和51年以降は1%前後の増加率で推移し、平成2年以降は1%を下回って、平成23年は-0.16%となった。

図3 人口増減率の推移(昭和36年~平成23年)

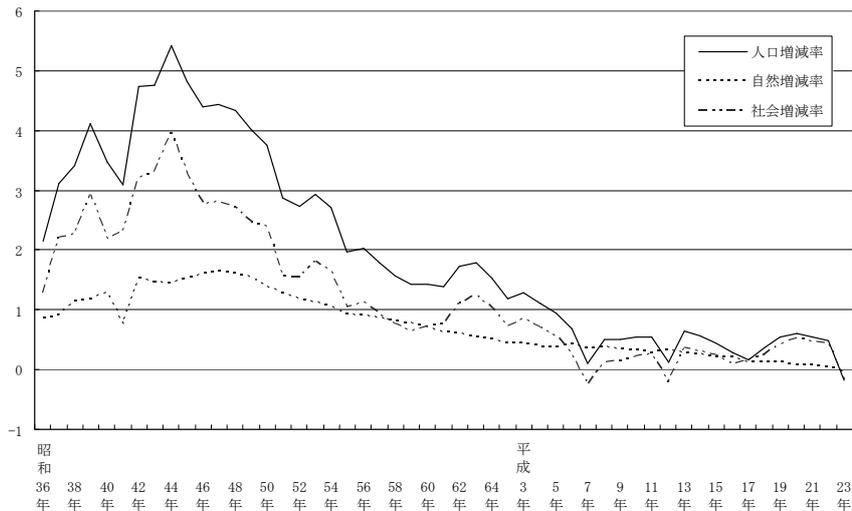


表1 月別動態別人口増減数(平成23年中)

(単位:人)

	人口増減数	自然増減			社会増減				
		増減数	出生	死亡	増減数	転入	転出	県内の移動	その他
1月中	-1,438	-1,079	4,482	5,561	-359	10,318	10,721	-97	141
2月中	-1,778	-374	3,950	4,324	-1,404	10,559	11,747	-295	79
3月中	522	-297	4,349	4,646	819	30,077	29,071	-518	331
4月中	1,871	-207	3,914	4,121	2,078	24,980	23,381	449	30
5月中	-160	89	4,491	4,402	-249	13,664	14,208	221	74
6月中	-788	454	4,363	3,909	-1,242	11,007	12,202	-54	7
7月中	-1,878	496	4,268	3,772	-2,374	11,526	13,948	-162	210
8月中	-757	433	4,718	4,285	-1,190	12,407	13,990	271	122
9月中	-801	629	4,492	3,863	-1,430	11,027	12,693	-96	332
10月中	-1,113	32	4,353	4,321	-1,145	11,757	12,939	-69	106
11月中	-1,404	-32	4,185	4,217	-1,372	9,893	11,341	-73	149
12月中	-2,969	-667	3,729	4,396	-2,302	9,791	12,183	81	9
計	-10,693	-523	51,294	51,817	-10,170	167,006	178,424	-342	1,590

注) その他とは、職権による記載・消除等をいう。

**17市町村で人口増加
最高増減率は四街道市 1.24%**

平成23年中の人口増減を市町村別にみると、17市町村で人口が増加し、37市町で減少した。増加数では、流山市1,882人で最も多く、以下、船橋市が1,304人、四街道市1,080人、成田市697人、鎌ヶ谷市659人と続いている。逆に、減少数では市川市が2,631人で最も多く、以下、松戸市1,916人、浦安市1,423人、銚子市1,190人、香取市1,033人の順となっている。

また、人口増加率では四街道市が1.24%で最も高く、以下、流山市1.14%、印西市0.67%、鎌ヶ谷市0.61%、白井市0.55%と続いている。逆に、減少率では長南町が2.12%で最も高く、以下、九十九里町2.00%、勝浦市1.92%、芝山町1.88%、銚子市1.70%の順となっている。

表2 人口増減数上位5市町村（平成19年～平成23年）

順位	平成19年		平成20年		平成21年		平成22年		平成23年	
	市町村	増加数 人								
1	船橋市	10,732	千葉市	10,541	船橋市	7,907	船橋市	7,711	流山市	1,882
2	千葉市	7,092	船橋市	6,727	千葉市	7,433	柏市	6,804	船橋市	1,304
3	柏市	3,897	松戸市	3,829	柏市	5,038	千葉市	5,956	四街道市	1,080
4	白井市	2,522	柏市	3,797	松戸市	3,081	木更津市	3,401	成田市	697
5	八千代市	2,076	浦安市	2,985	流山市	2,779	習志野市	3,152	鎌ヶ谷市	659

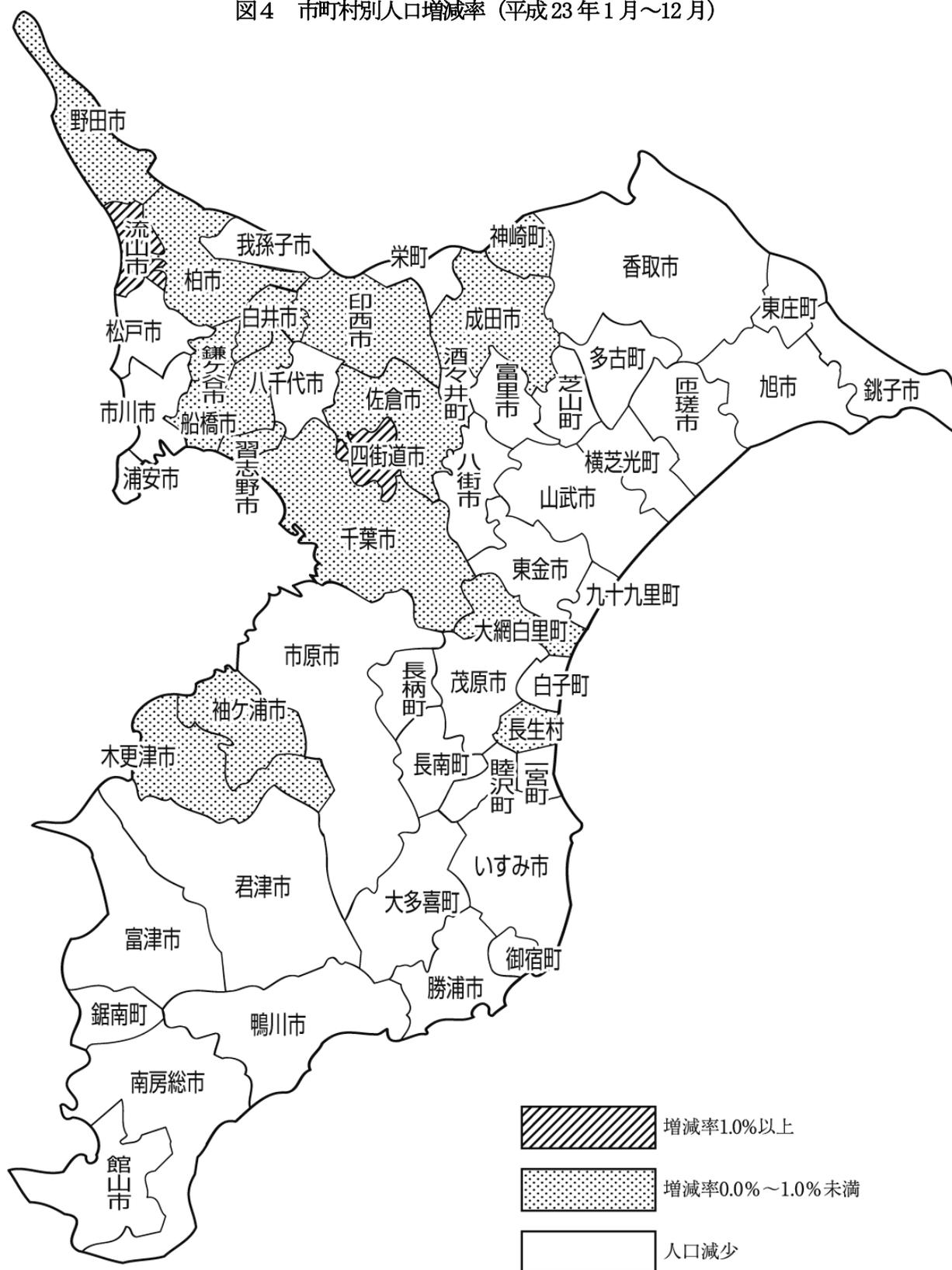
順位	平成19年		平成20年		平成21年		平成22年		平成23年	
	市町村	減少数 人								
1	銚子市	1,214	銚子市	1,220	銚子市	1,121	市川市	2,170	市川市	2,631
2	香取市	1,144	香取市	1,133	香取市	879	八街市	1,821	松戸市	1,916
3	君津市	694	山武市	713	山武市	609	匝瑳市	733	浦安市	1,423
4	富津市	603	南房総市	590	南房総市	514	富里市	582	銚子市	1,190
5	山武市	573	富津市	492	茂原市	431	横芝光町	518	香取市	1,033

表3 人口増減率上位5市町村（平成19年～平成23年）

順位	平成19年		平成20年		平成21年		平成22年		平成23年	
	市町村	増加率 %								
1	白井市	4.62	印西市	3.46	印西市	3.39	木更津市	2.70	四街道市	1.24
2	本埜村	4.13	白井市	2.77	流山市	1.75	習志野市	1.95	流山市	1.14
3	印旛村	3.08	印旛村	2.55	白井市	1.53	流山市	1.78	印西市	0.67
4	船橋市	1.86	浦安市	1.87	印旛村	1.42	柏市	1.71	鎌ヶ谷市	0.61
5	成田市	1.36	流山市	1.44	船橋市	1.33	白井市	1.66	白井市	0.55

順位	平成19年		平成20年		平成21年		平成22年		平成23年	
	市町村	減少率 %								
1	長南町	1.79	勝浦市	1.93	鋸南町	2.02	八街市	2.43	長南町	2.12
2	銚子市	1.65	鋸南町	1.91	長南町	1.73	神崎町	2.27	九十九里町	2.00
3	鋸南町	1.59	栄町	1.70	栄町	1.70	大多喜町	2.21	勝浦市	1.92
4	栄町	1.57	銚子市	1.69	勝浦市	1.65	横芝光町	2.06	芝山町	1.88
5	大多喜町	1.56	東庄町	1.63	銚子市	1.58	睦沢町	1.96	銚子市	1.70

図4 市町村別人口増減率（平成23年1月～12月）



3. 人口密度

県人口密度 1,203.6 人/k m²
市町村別人口密度は浦安市が
9,457.0 人/k m²で最高

本県の人口密度は、平成 24 年 1 月 1 日現在 1,203.6 人/k m²で、前年の人口密度 (1,205.6 人/k m²) に比べ 2.0 人/k m²低くなった。市郡別にみると、市部 1,365.6 人/k m²、郡部 333.3 人/k m²で、市部は郡部の約 4.1 倍の人口密度となっている。

人口密度を市町村別にみると、浦安市が 9,457.0 人/k m²で最も高く、以下、市川市 8,193.8 人/k m²、習志野市 7,880.8 人/k m²、松戸市 7,867.6 人/k m²、船橋市 7,127.6 人/k m²と続き、逆に人口密度の低い市町村は、大多喜町 80.8 人/k m²、長南町 135.0 人/k m²、長柄町 167.5 人/k m²、芝山町 178.0 人/k m²、南房総市 180.0 人/k m²の順となっている。

4. 世帯数

県世帯数 253 万世帯
1 世帯当たり人員は 2.45 人

平成 24 年 1 月 1 日現在の本県の世帯数は 2,533,343 世帯で、前年の世帯数 2,517,792 世帯に比べて 15,551 世帯増加し、増減率では 0.62%となり、人口増減率 -0.17%よりも高い率となっている。

1 世帯当たり人員は 2.45 人で、前年の 2.47 人に比べ 0.02 減少した。また、1 世帯当たり人員を市町村別にみると、東庄町の 3.25 人が最も多く、以下、芝山町・長南町 3.14 人、多古町 3.08 人、匝瑳市 3.02 人と続き、逆に最も少ないのは市川市の 2.15 人で、以下、勝浦市 2.24 人、松戸市 2.30、浦安市・船橋市 2.32 人の順となっている。

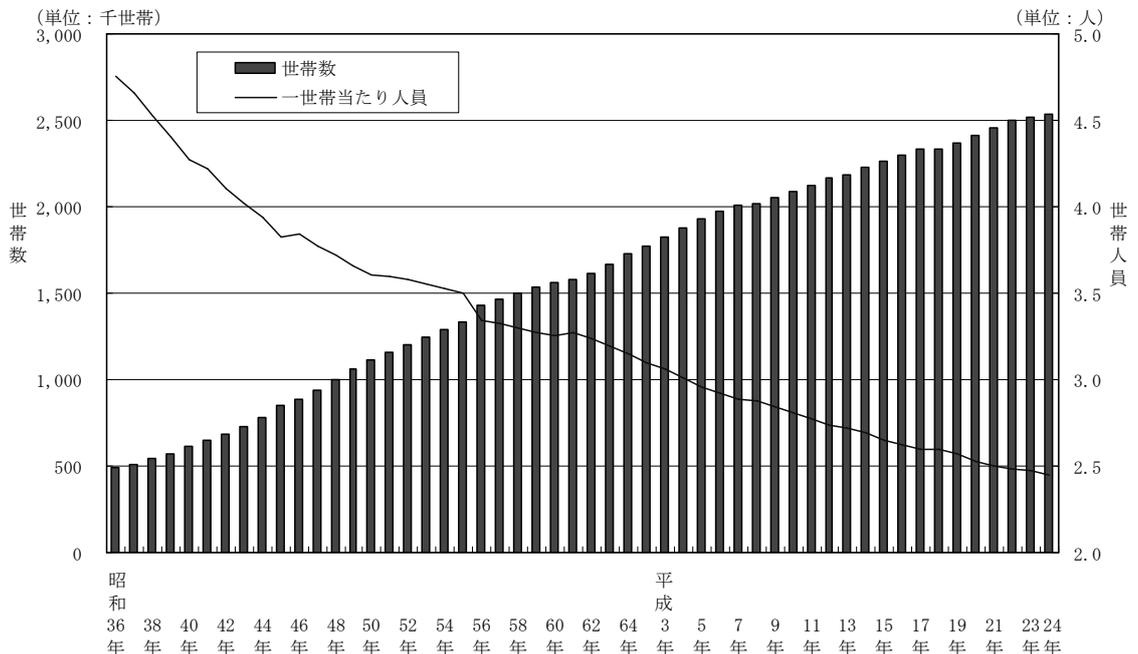
県の 1 世帯当たり人員より少ないのは 12 市町で、多いのは 42 市町村となっている。

表 4 月別世帯増減数 (平成 23 年中)

	増減数	転入	転出	その他
1月中	-119	5,904	5,791	-232
2月中	-371	6,178	6,587	38
3月中	6,671	17,768	12,587	1,490
4月中	6,007	15,762	11,418	1,663
5月中	2,338	9,076	7,575	837
6月中	759	6,561	6,377	575
7月中	80	6,787	7,141	434
8月中	463	6,908	7,013	568
9月中	452	6,726	6,819	545
10月中	564	6,988	6,739	315
11月中	120	5,976	6,025	169
12月中	-1,413	5,533	6,684	-262
計	15,551	100,167	90,756	6,140

注) その他は、県内間の転入転出、死亡世帯及び職権による記載・消除等をいう。

図 5 世帯数及び世帯人員数の推移 (昭和 36 年～平成 24 年、各年 1 月 1 日現在)



5. 県外との人口移動

人口移動総数 34 万 5 千人
移動率 5.56%

平成 23 年中の県外との移動者総数（転入者数と転出者数の和）は、345,430 人で前年の 354,989 人に比べ 9,559 人減少し、移動率（各年 7 月 1 日現在人口に対する移動者総数の割合）は 5.56%と、前年の 5.73%に比べて 0.17 ポイント低下した。

1 万 1 千人の転出超過
転入超過率 -0.18%

平成 23 年中の県外からの転入者数は 167,006 人（前年 183,829 人）、転出者数 178,424 人（同 171,160 人）で、転入超過数-11,418 人（同 12,669 人）となり、転入超過数は 24,087 人減少した。

また、平成 23 年の転入超過率（各年 7 月 1 日現在人口に対する転入超過数の割合）は-0.18%と、前年の 0.20%に比べて 0.38 ポイント減少した。

なお、県外との関係は、20 道県から転入超過となり、26 都府県へ転出超過となっている。

表 5 年次別他都道府県間人口移動総数（平成 4 年～平成 23 年）

年次	移動数	移動率	転入超過数 (-は転出超過)	転入超過率 (-は転出超過)	転入数	転出数	千葉県人口 (各年7月1日現在)
平成4年	437,491 人	7.70 %	38,413 人	0.68 %	237,952 人	199,539 人	5,680,470 人
5年	434,997	7.58	30,987	0.54	232,992	202,005	5,735,511
6年	430,738	7.45	14,586	0.25	222,662	208,076	5,781,768
7年	421,118	7.24	10,278	0.18	215,698	205,420	5,816,032
8年	411,860	7.08	6,586	0.11	209,223	202,637	5,818,369
9年	410,182	7.01	7,980	0.14	209,081	201,101	5,849,014
10年	409,201	6.96	12,443	0.21	210,822	198,379	5,880,299
11年	400,780	6.78	15,562	0.26	208,171	192,609	5,910,682
12年	402,748	6.78	13,754	0.23	208,251	194,497	5,943,886
13年	405,122	6.80	20,620	0.35	212,871	192,251	5,953,852
14年	392,787	6.55	17,385	0.29	205,086	187,701	5,992,362
15年	397,319	6.60	16,827	0.28	207,073	190,246	6,020,313
16年	384,037	6.35	6,233	0.10	195,135	188,902	6,048,643
17年	382,865	6.32	9,173	0.15	196,019	186,846	6,059,169
18年	380,885	6.27	14,845	0.24	197,865	183,020	6,073,549
19年	381,227	6.25	25,649	0.42	203,438	177,789	6,102,892
20年	376,061	6.13	30,077	0.49	203,069	172,992	6,139,750
21年	368,613	5.97	26,341	0.43	197,477	171,136	6,177,586
22年	354,989	5.73	12,669	0.20	183,829	171,160	6,199,614
23年	345,430	5.56	-11,418	-0.18	167,006	178,424	6,215,256

表 6 千葉県との転入・転出超過上位都道府県（平成 19 年～平成 23 年）

順位	平成19年		平成20年		平成21年		平成22年		平成23年	
	都道府県	転入超過数								
1	北海道	2,415 人	北海道	2,629 人	北海道	2,325 人	大阪府	1,374 人	福島県	1,753 人
2	埼玉県	2,025	大阪府	1,779	大阪府	1,663	北海道	1,120	宮城県	898
3	大阪府	1,623	埼玉県	1,641	宮城県	1,192	福岡県	951	茨城県	781
4	福岡県	1,479	宮城県	1,396	福岡県	1,156	愛知県	936	岩手県	523
5	宮城県	1,311	福岡県	1,359	埼玉県	1,141	兵庫県	922	青森県	462
順位	平成19年		平成20年		平成21年		平成22年		平成23年	
	都道府県	転出超過数								
1	東京都	1,545 人					東京都	941 人	東京都	6,901 人
2	神奈川県	442					茨城県	72	国 外	1,916
3									神奈川県	1,273
4									埼玉県	1,020
5									福岡県	408